FXIレイヤの概念/使用方法

レイヤとは、1 図面で透明なフィルムを何層も重ねて、図面を描くときに利用するととても便利なものです。透明なフィルムなので、原点は絶対原点から全てのレイヤを管理しておりますので、どのレイヤの要素(線、円等)を計測すると、絶対原点からの数値が算出されます。

例えば、サンプル図面『機械図面 CSD』を開いてみましょう。



この図面のレイヤ状態はどのようになっているか、レイヤ分割表示をすると、絵として分割表示され確認しや すくなっています。

			レイ () 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
👃 用紙	🔽 取り付け板 [1/1]	💌 🖬 🕷 💐 📚	

レイヤ分割表示画面です。

- 図面枠
- ねじ
- スライドパーツ
- スライド固定
- 取り付け板
- トレイ本体

- 外注作成部品
- 本体挿入部
- 固定部
- 寸法
- バネ
- コネクタ

レイヤ名称は自由に変更できます。わかりやすい名称にしておくと後で修正する時でも楽です。 レイヤのタイトルバーをダブルクリックすると、そのレイヤだけ拡大表示できます。 最大化したレイヤをウィンドウ化ボタンで、分割表示画面に戻ります。

また、ここでスペースキーを押しますと《レイヤ分割表示マスク》という設定ダイアログが表示されます。



レイヤの数が膨大にあった場合、マスク設定で必要なレイヤのみ分割表示する設定です。また、16分割だけで なく、25、9、4分割表示を行なえます。細かいものを大きく表示させたい場合は4分割表示すると、見やすく なります。



🖉 CADSUPER FX II - I X a 🜒 🗛 🔐 🥔 😰 . ファイル(E) 表示(V) 投影(図(B) 作(図(C) 編集(E) 寸法(D) 文字(U) 部品(P) 計測(M) 設定(S) ツール(D) マーキング(K) ウィンドウ(W) ヘルブ(H) 12 😂 🖬 🖩 👕 🛅 | / 非 📭 🖉 🕼 🕼 🛛 😰 🐨 🖾 🖾 🖾 🖾 🖾 🖾 🖾 🖾 🖾 🖾 🖾 🖄 🖾 🖉 👘 🖉 🚵 📓 🖓 🚊 🖓 👘 🦓 🔜 🖓 🗮 🖉 🖉 🖉 💌 — 🔹 種太線 0.35mm) 1 👽 💼 👻 MS 明朗 🔍 😻 🚡 🗑 🗑 🖉 🌺 🐏 🐂 🏷 🗐 🖉 🖉 🖉 🖉 🖉 Ŧ ▼ 実線 外形線 F フリー・ 👃 用紙 Image: Amage: Amag Amage: A ▼ 取り付け板 [1/1] ■ 操作/な × 図面枠 1/ 1 ねじ 1/ 1 コマンドパネル 📚 全レイヤ分割 ┌→ 既存図面を開く... 1 🖸 原図 2017マ状態設定。 《目次 ⋴╏╻╻╏╏║ 🔜 属性設定... ª ª ª ª ª ª ª ª 0 0 📚 レイヤ別色表示 ナマイツール 📩 寸法線伸縮 作図 🞇 寸法線移動 14編8月出し変更 編集 🛱 寸法値変更 📇 寸法桁数の変更 二, 寸法桁数の変更 寸 ジー寸法線形状変更 線 *** • -◆+ 寸法線線端変更| 寸法線編集 ●バルーン移動 のバルーン物列 🋴 一括寸法... ライドパーツ 1/ 1 ライド固定 1/ 1 - 文字 文字 文字記入 投影断面 🌽 個別修正 📝 文字複写 । कि के कि के ▲ 文字移動 ₩ 定型文字列... 🔩 文字属性の変更 ⊖ 記号付き文字... A 文字修飾 🚔 文字の打ち消し ☞… 連番記入 ♣ 文字列結合 A 文字個別拡縮 ▲■ 文字の整列 12文字輪郭 调整 一投影断面 大態化 表示内容を確認してください <位置→状態の変更 スペース→マスク設定> 258

全てのレイヤには縮尺があります。縮尺の違うレイヤを重ねても、原点から距離を算出していますので、基準 点から X, Y 座標で正確に描くことで、ずれることはありません。

縮尺設定をすると、そのレイヤの形状は大きくなったり、小さくなったりします。

例えば、レイヤ縮尺を 1/10 に設定すると、形状は 1/10 と小さくなります。逆に、10/1 と設定すると、形状も 10/1 と大きくなります。 レイヤに縮尺を設定してみましょう。

メニューより。[設定]-[レイヤ状態設定]を開いてください。

レイヤ設定にはレイヤセットがあり、レイヤセット内に含まれるレイヤが複数枚存在します。 右側に所属しているレイヤセットが表示されます。 所属しているレイヤ

セットが表示

投影/グループ	レイヤ名称	縮尺	色	線種	線幅	状態	出力	LITTI	変更(<u>M</u>).
	図面枠	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙	
	ねじ	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙購入品:	追加(<u>N</u>)
	スライドバーツ	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:スライド駆動部:	BUR (D)
	スライド固定	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙固定部品	H IPA (D)
	取り付け板	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:外装部品:	
司部品	トレイ本体	1/1	8 - I	実線	極太線	書込	ON	用紙:上下駆動部:	
	外注作成部品	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙購入品	
] 寸法線	本体挿入部	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:上下駆動部:	
文字	固定部	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙固定部品	
	寸法	1/1		実線	極太線	書込	ON	寸法線:用紙:	
	バネ	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:上下駆動部:	
	コネクタ	1/1] 実線	極太線	書込	ON	用紙:購入品:	

レイヤセットを選択してみてください。

購入品(レイヤセットに3レイヤが所属)

Æ	レイヤ設定									
	レイヤセット一覧:	レイヤー覧:								_
	□-●●● 投影/グループ	レイヤ名称	縮尺	色	線種	線幅	状態	出力	レイヤセット	変更(<u>M</u>)
		ねじ	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:購入品:	
		外注作成部品	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:購入品:	
		コネクタ	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:購入品:	削除(<u>R</u>)
	─────────────────────────────────────									
	部品									
	──────────────────────────────────────									
	□ 寸法線									
۱										
R										
U										
		1								
(レイヤ状態切替え(S)]寸法線(<u>D</u>) □文字(<u>C</u>)		☑ 出力	設定を表示な	代態に連動(<u>P</u>)			K キャンセル	<u>~ルプ(H)</u>

スライド駆動部(レイヤセットに1レイヤのみ所属)

ä	レイヤ設定									×
	レイヤセット一覧:	レイヤー覧:								_
	■… 🏥 投影/グループ	レイヤ名称	縮尺	色	線種	線幅	状態	出力	レイヤセット	変更(<u>M</u>)
		スライドパーツ	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:スライド駆動部:	道加(<u>N)</u> 肖I除(<u>B</u>)
	□ 上下驱動部 □ 上下驱動部 □ 上下驱動部 □ 計 一般 □ 寸法線 □ 寸法線 □ 寸法線									▲
	レイヤ状態切替え(S)			☑ 出力	」設定を表示	状態に連動(丹)		K ++>>tell	

※ ここで、レイヤセットには同一の縮尺(スケール)のレイヤしか登録できません。言い換えると、レイヤ セットに所属しているレイヤは一括でしか縮尺(スケール)変更することを許されておりません。

レイヤセットに1レイヤだけある場合は、その中のレイヤを変更すると縮尺が変更できます。 スライド駆動部レイヤセット内のスライドパーツレイヤをダブルクリック、もしくはスライドパーツレイヤを 選択し、変更ボタンをクリックします。

レイヤ変更	
□ レイヤセット名をレイヤ名の前に使用する(L)	OK
レイヤ名称(<u>N</u>): スライドパーツ	キャンセル
縮尺(S): 1 / 1 _ 色(C): ·	
線種(T): 実線 💙 線幅(W): 極太線	縮尺変更が可能
レイヤ状態(A): 書込 出力(Q): ON	

購入品レイヤセットのねじレイヤをダブルクリック、もしくはねじレイヤを選択し、変更ボタンをクリックし ます。

レイヤ変更		
	□ レイヤセット名をレイヤ名の前に使用する(L)	OK
レイヤ名称(<u>N</u>):		キャンセル
縮尺(S):	1 / 1 ÈC:	
線種(1):	実線 💙 線幅 👑: 極太線	縮尺変更ができません
レイヤ状態(<u>A</u>):	<u>書込</u> 出力(②): ON	

購入品レイヤセットの全てレイヤ選択し、ダブルクリック、もしくは全てのレイヤを選択し、変更ボタンをク リックします。

Æ	レイヤ設定									\mathbf{X}
	レイヤセット一覧:	レイヤー覧:								
ſ	□	レイヤ名称	縮尺	色	線種	線幅	状態	出力	レイヤセット	変更(<u>M</u>)
	田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	ねじ	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:購入品:)自由(N)
	- 🗍 スライド駆動部	外注作成部品	1/1		実線 宇绅	極太線	書込	ON ON	用紙:購入品: 田純:購入品:	
	国定部品		17.1		2400B	122/2018			100/2007	<u>削除(R)</u>
	部品									
	□□□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □									
	□□ □ 文字									
ă										
IJ										Ŭ
ſ	レイヤ状態切替え(S)	寸法線(D) □文字(C)		☑出力	設定を表示状	(態に連動(P)		0	K ++>\UL	ヘルゴ(円)
-						_				

レイヤ変更						
	□レイヤセット名をレイヤ:	名の前に使用す	-Z(L)		OK	
レイヤ名称(<u>N</u>):					キャンセル	
縮尺(<u>S</u>):	1	_	色(<u>C</u>):	-		
線種(<u>T</u>):	実線 🔽	線幅(₩):	極太線		縮尺変更ができま	ミせん
レイヤ状態(<u>A</u>):	書込	出力(2):	ON			

	レイヤ設定									X
	レイヤセット一覧:	レイヤー覧:								
	□ ① 投影/グループ	レイヤ名称	縮尺	色	線種	線幅	状態	出力	レイヤセット	変更(<u>M</u>)
		ねじ 外注作成部品	1/2 1/2		 実線 実線	 極太線 	書込 書込	ON ON	用紙:購入品:	追加(N)
		コネクタ	1/2		実線	極太線	書込	ON	用紙:購入品:	削除(<u>R</u>)
										-
										-
										-
(レイヤ状態切替え(S) []寸法線(D) 🗌 文字(C)		☑出フ	コ設定を表示	:状態に連動(症	2)		DK ++>ZUL	<u> へルゴ(H)</u>

縮尺が変更されると、図面上の形状も変わりますので、レイヤに形状がある場合はそのところを注意してみて ください。

次にある部分を拡大図で表示させてみましょう。 便利なコマンドで詳細図コマンドがあります。 [ツール]-[プロコマンド]-[詳細図]

1. まず、レイヤを追加します。レイヤ状態設定を開きます。

- ● 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	レイヤ名称	縮尺	色	線種	線幅	状態	出力	 レイヤヤット	
用紙	図面枠	1/1	_	実線	極太線	書込	ON	用紙:	
	ねじ	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:購入品:	
	スライドパーツ	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:スライド駆動部:	
一处在部四	スライド固定	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:固定部品:	
	取り付け板	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:外装部品:	
自部品	トレイ本体	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:上下駆動部:	
由 →般	外注作成部品	1/1	1	実線	極太線	書込	ON	用紙:購入品:	
🗌 寸法線	本体挿入部	1/1	1	実線	極太線	書込	ON	用紙:上下駆動部:	
📃 文字	固定部	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:固定部品:	
	寸法	1/1		実線	極太線	書込	ON	寸法線:用紙:	
	バネ	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:上下駆動部:	
	コネクタ	1/1	8	実線	極太線	書込	ON	用紙:購入品:	_
イヤ状態切替え(2) [」]]寸法線(<u>D</u>)]]]文字	0	☑ 出:	力設定を表示	〒状態に連動(<u>P</u>)		DK ++vtu	בער (
イヤ状態切替え©… [レイヤ 追加	」『]寸法線 (<u>D</u>)	:©	▽ 出:	力設定を表示	⇒状態に連動(<u>P</u>))K +tytel	דער (דער (
イヤ状態切替え@)[レイヤ 追加	」『 □寸法線① □文字 □ レイヤセッ	© ト名をレイ	 ☑出 ヤ名(カ設定を表示の	示状態に連動(注用する(L)	<u>P</u>))к ++>tu	
イヤ状態切替える)… [レイヤ 追加 レイヤ名称 (<u>)</u>	リー コ 寸法線 ①	© ト名をレイ 拡大レイ	図出 ヤ名((ヤ(2))	カ設定を表示 の前に使 2/1)	示状態に連動() 「用する(L)	Ð)К +tv)th ОК ОК	
イヤ状態切替えの… [レイヤ 追加 レイヤ名称(<u>)</u>	□ □寸法線① □文字 □ レイヤセッ 〕:	© ト名をレイ 加大レイ	図出 ヤ名((ヤ(2)	カ設定を表示 の前に使 2/1)	示状態に連動() 注用する(L))К ++י>tu ОК ОК ++>>t	

レイヤ名称を任意でつけて、縮尺を 2/1 に設定し、OK ボタンでレイヤを追加します。

□ 💼 投影/グループ	レイヤ名称	縮尺	色	線種	線幅	状態	出力	レイヤヤット	
用紙	図面枠	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:	
	ねじ	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:購入品:	追加(1)
- スライト駆動部	スライドパーツ	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:スライド駆動部:	
山本部中	スライド固定	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:固定部品:	
	取り付け板	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:外装部品:	
	トレイ本体	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:上下駆動部:	
●●●	外注作成部品	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:購入品:	
- □ 寸法線	本体挿入部	1/1	1	実線	極太線	書込	ON	用紙:上下駆動部:	
文字	固定部	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:固定部品:	
1	寸法	1/1		実線	極太線	書込	ON	寸法線:用紙:	
	バネ	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:上下駆動部:	
_	日本と文	1/1	£}	実線	極太線	書込	ON	用紙購入品	
6	拡大レイヤ(2/1)	2/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:	\mathbf{P}

レイヤが追加され、レイヤセットにどこにも所属していない拡大レイヤが作成されました。 レイヤ状態設定ダイアログを OK ボタンで閉じます。

2. 次に[ツール]-[プロコマンド]-[詳細図]コマンドを選択します。



- 3. 囲んで、確定します。
- 4. 基準点を指定し、配置点を指定します。
- 5. 縮尺 2/1 のレイヤに拡大複写し、配置します。

🖉 CADSUPER FX II		(a €	A般 📽 🥔 🛛 🛤 🗧	
ファイル(E) 表示(V) 投影図(B) 作図(C) 編集(E) マ	法(D) 文字(J) 部品(P) 計測(M) 設定(S) ツ	ール① マーキング心 ウィンドウ心 ヘルブ(出)		
			Y(F -X, Y) F))) #/ #/ #/ #/ #/ #/ #/	
				■ 擦(f/涂ル(2) ×
		X71 MY - 9 17 1	スフ1▶回定 1/ 1	コマンドパネル
				 全レイヤ分割 (の)詳細図
	JT 0 0 F M 14		60004	● ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●
			CARACTER IN IN-	撃しイヤ状態設定
				· 投影图配置
				● 図面情報の表示と# ●
取り付け板 1/1	ት <i>レ</i> イ本体 1/ 1	外注作成部品 1/1	本体挿入部 1/1	/ • X Z h
<u>κ</u>				
		_		
ä maan n n				• • • • • • • •
	i i i i i i i i i i i i i i i i i i i	🛛 🕂 🔨 👔 📔 👘		< # % < X
				X 🗟 👌 🖻 🖻
	大学 1/1	Γ2 1/1	12/1	
				🖉 🛣 🧭
			+	NY ON M
			8 ≄	
	╞╴ <u>┍╴</u> ╢ _┍ ╢╢╢╶┤ │			<u>ନୁ</u> ହ ହ ହ ୍
		(1771)		~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
拡大レイヤ(2/1) 2/ 1				開告士を留
				1 12 10 12 x
				\$a ▲ ☆ ¥ ⊟
				₩ ₩ 編 影 文 法 寸 作 集 断 字 總 法 回
表示内容を確認してください < 位置→	状態の変更 スペース→マスク設定>		更新 302	343 5796



新規図面にレイヤセットとレイヤを作成し、図面テンプレートとして、登録しておきますと、新しく図面を開 くときには、いつもその構成でレイヤセットとレイヤが存在する状態で、図面が描けます。

図面テンプレート方法は省略致します。

	レイヤ設定									×
	レイヤセット一覧:	レイヤー覧:								
	□ 🛱 投影/グループ	レイヤ名称	縮尺	色	線種	線幅	状態	出力	レイヤセット	変更(<u>M</u>)
		図面枠レイヤ	1/1		実線	極太線	表示	ON	用紙:	
		作図レイヤ	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:	1577(N)
		レイヤ1	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:	(置) 原金(p)
		レイヤ2	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:	
	● →般	レイヤ3	1/1	1. Sec. 1.	実線	極太線	書込	ON	用紙:	
		レイヤ4	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:	
	文字	レイヤ5	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:	
	and Access									
00										
3										
		1		-						
	レイヤ状態切替え(S)	寸法線(D) 🗌 文字	(C)	☑出7	り設定を表示	示状態に連動(P)	(DK キャンセル	へルプ(H)

レイヤセットにレイヤを登録する方法を紹介します。

 まず、レイヤセット1(1/1)にレイヤ1とレイヤ2を登録します。レイヤー覧からレイヤ1とレイヤ2を Ctor キーを押しながら選択します。レイヤが青くなりましたら、青くなったところをマウス左ボタン押し ながら、ドラッグします。レイヤセット1(1/1)の上でドロップします(左ボタンを離します)。

12	レイヤ設定								X
	レイヤセット一覧:	レイヤー覧:							
	■ ● 投影/グループ	レイヤ名称	縮尺 色	線種	線幅	状態	出力	レイヤセット	変更(<u>M</u>)
		図面枠レイヤ	1/1	実線	極太線	表示	ON	用紙:	
		17	1/1	実線	極太線	書込	ON	用紙:	
		2	1/1	実線	極太線	書込	ON	用紙:	BIRA(D)
		r\\	1/1	実線	極太線	書込	ON	用紙:	
		レイヤ3	1/1	実線	極太線	書込	ON	用紙	
		レイヤ4	1/1	実線	極太線	書込	ON	用紙	
		レイヤ5	1/1	実線	極太線	書込	ON	用紙	
00									8
2									
									_
				1		0			
	レイヤ状態切替え(S) []寸法線(D) []文字(C)		出力設定を表示	状態に連動(P))K キャンセル	ヘルプ(田)
						-	<u> </u>		

- 2. 次にレイヤセット2(1/2)にレイヤ3とレイヤ4を登録します。
- 3. レイヤセット2は縮尺1/2なので、レイヤ3とレイヤ4の縮尺を1/2にします。

レイヤセット一覧:	レイヤー覧:							٦
∃ Ⅲ 投影/グルーブ	レイヤ名称	縮尺	色親	種 線幅	状態	出力	レイヤセット	変更(⊻
	図面枠レイヤ	1/1	実	線 極太線	表示	ON	用紙:	
	作図レイヤ	1/1	実 実	線極太線	書込	ON	用紙:	追加(N
	レイヤ1	1/1	実	線極太線	書込	ON	用紙:レイヤセット1(1/1):	BUR A
	レイヤ2	1/1	実	線極太線	書込	ON	用紙:レイヤセット1(1/1):	HUDAL (TO
一 一 份	レイヤ3	1/2	実	線極太線	書込	ON	用紙:	
	レイヤ4	1/2	実 (三)	線極太線	書込	ON	用紙:	
文字	レイヤ5	1/1	実	線極太線	書込	ON	用紙:	
and a second second								
								_
< III >								

- 4. 手順1と同様にレイヤセット2(1/2) ヘレイヤ3とレイヤ4をドラッグ&ドロップします。
- 5. レイヤセット3(1/2) ヘレイヤ5を登録します。ドラッグ&ドロップした後で、縮尺変更してもどちらで も縮尺変更は出来ます。

図 レイヤ設定									
レイヤセット一覧:	レイヤー覧:								
□ ① 投影/グループ	レイヤ名称	縮尺	色線種	線幅	状態	出力	レイヤセット	変更(<u>M</u>)	
	(1/1) 図面枠レイヤ	1/1	実線	極太線	表示	ON	用紙:	(c)etra(bi)	
- V17tzyh2(1/2) 作図レイヤ	1/1	実線 実線	極太線	書込	ON	用紙:		
	(1/2) 1/171	1/1	美線	極太線	書込	ON	用紙:レイヤセット1(1/1):	削除(<u>R</u>)	
	1-1+2	1/2	王 美禄	極大線	香心 主认	ON	用紙レイヤセット2(1/2)		
	111	1/2	実線	極太線	書込	ON	用紙:レイヤセット2(1/2):		
	レイヤ5	1/1	実線	極太線	書込	ON	用紙:レイヤセット3(1/2):		
and the second sec									
×.								. V	
2	3								
			1						
しイヤ状態切替え(S)	□ □ 寸法線(D) □ 文字(<u>C</u>)	✓出力設定を表:	示状態に連動(2)		OK ++>21/		
レイヤ変更								X	
	□レイヤセット名	をレイヤ	名の前に修	観用する(!	D			OK	
レイヤ名称(<u>N</u>):		イヤ5						キャンセル	
(c)•	1		1		色(C);	•			
ma/(\ <u>o</u> /.			1			· -			
線種(I):	実線	*	線幅🛚): 植	試線		*		
1. 人力理能(A)。	(中)入		штю).	ON	1			
レイ 114.281円/1			±710	· _	ON				

- 6. 以上でレイヤセットにレイヤを登録させる手順は終了です。
- ※ 後で縮尺変更したりする場合は、レイヤセット単位で縮尺決まりますので、変更する場合、レイヤセット 内のレイヤ全てに対して変更してください。レイヤセットの1つだけのレイヤの縮尺は変更することは出 来ません。

レイヤ変更	縮尺変更でき
□レイヤセット名をレイヤ名の前に使用	ません OK
レイヤ名称(11): レイヤ3	++>\U
縮尺(S): 1 / 2	_ 色©:
線種①: 実線 ✔ 線幅\\):	極太線 🔽
レイヤ状態(A): 書込 出力(Q):	ON

例えば、レイヤ3を縮尺1/3変更したい場合は、レイヤ3を一旦レイヤセット2(1/2)の所属から削除します。

レイヤセット2(1/2)を選択します。レイヤ3を右クリックし、レイヤセットから削除します。
 ここで、レイヤ3は削除されるのではなく、レイヤセット2の所属から除外されるだけです。

2. 以下のようになり、レイヤ3はどこのレイヤセットにも属していない状態となります。

🖉 レイヤ設定									X
レイヤセット一覧:	レイヤー覧:								_
□	レイヤ名称	縮尺	色	線種	線幅	状態	出力	レイヤセット	変更(<u>M</u>)
	図面枠レイヤ	1/1		実線	極太線	表示	ON	用紙:	道加(<u>N</u>) 肖I除(<u>R</u>)
	作図レイヤ	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:	
-1 -1 -1 -1 -1 -1 -1 -1	レイヤ1	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:レイヤセット1(1/1):	
	レイヤ2	1/1		実線	極太線	書込	ON	用紙:レイヤセット1(1/1):	
● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	レイヤ3	1/2		実線	極太線	書込	ON	用紙:	
	レイヤ4	1/2		実線	極太線	書込	ON	用紙:レイヤセット2(1/2):	
文字	レイヤ5	1/2		実線	極太線	書込	ON	用紙:レイヤセット3(1/2):	
1									
	1								J
レイヤ状態切替え(S) 0]寸法線(D) 🗌 文字(C	2)	☑出2	り設定を表示	示状態に連動(<u>P</u>)	()K キャンセル	ヘルブ(田)
		20 A	26-29,			201			

あとは、レイヤ縮尺を変更することができます。





レイヤの描き方は、レイヤを切替ながら作図していく方法と、ある程度、同じレイヤで切り替えないで作図し て行き、後でレイヤ振り分けする方法があります。

今回は、レイヤを切替ながら作図していく方法を説明します。 レイヤ構成を確認してみます。



1. レイヤセット 1-レイヤ1 に円 \$\phi100 を描きます。

カレントレイヤ(アクティブレイヤ)をレイヤ1にし、円コマンドを実行します。



2. レイヤセット 2-レイヤ3に四角口200を描きます。 カレントレイヤ(アクティブレイヤ)をレイヤ3にし、矩形コマンドを実行します。



3. レイヤセット 3-レイヤ5 に三角を描きます。

カレントレイヤ(アクティブレイヤ)をレイヤ5にし、直線コマンドを実行します。





原図に戻します。

縮尺の違うレイヤへの複写、移動は出来なくなっています。認識されなくなっています。

※縮尺違いのレイヤへ移動、複写したい場合は、[編集]-[移動]-[レイヤ間]を利用してください。

また、移動コマンド、複写コマンドを使用すると、コマンドモードのモード2が同レイヤでしたら、同じレイ ヤ内で移動、複写されます。

コマンドモードのモード2が現レイヤでしたら、移動先、複写先はカレントレイヤへ移動、複写されます



同レイヤの場合



現レイヤの場合



※ ポイント

カレントレイヤを現在ある図形のレイヤに切り替えるコマンド[指定要素レイヤアクティブ]コマンドを実行 しますと、瞬時にカレントレイヤが切り替わり、認識したい状態になります。

寸法コマンドでも、縮尺の違うレイヤには描画できないので、このコマンドを選択し、寸法線を引きたい要素 を指定すると、寸法線が描画できるようになります。

